

2011年度

科目名	文化財学研究指導及び演習(文化財形態論)			
担当教員	竹谷 俊夫			
配当	文修1		コード	22080
開期	通年	講時	火曜日2限	単位数 4
授業テーマ	朝鮮半島と日本列島の文化財形態論			
目的と概要	日本列島と朝鮮半島における、特に古代の文化財を「形態」の側面から比較研究し、論文作成に結びつける。			
成績評価法	授業中の発表(60%)、レポート(40%)			
テキスト	必要に応じて指示する。			
参考書	適宜、指示する。			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	計画に沿って、着実に研究を進めること。			
講義計画				
第1回	研究方針の確認と授業の進め方(オリエンテーション)			
第2回	研究テーマに関連する参考文献の収集とリストの作成(1)。			
第3回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第4回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第5回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第6回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第7回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第8回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第9回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第10回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第11回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第12回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第13回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第14回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第15回	前期の総括。			
第16回	研究テーマに関連する参考文献の収集とリストの作成(2)。			
第17回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第18回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第19回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第20回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第21回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第22回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第23回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第24回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第25回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第26回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第27回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第28回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第29回	研究テーマに関連する発表と討論。			
第30回	後期の総括。			